

科 名：総合内科



部長
小山 弘

専門医資格等 日本内科学会総合内科専門医

専門分野 内科一般

得意疾患 内科一般

□スタッフ

平成23年10月1日時点

役職	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 長	小田垣 孝雄	日本内科学会総合内科専門医 Infection Control Doctor 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医 アメリカ心臓協会ACLSコースディレクター、 BLSインストラクター 日本救急医学会ICLSコースディレクター 日本医師会認定産業医	内科一般	内科一般、 感染制御、 救急蘇生 法教育
医 師	桂 敏 明	日本内科学会認定内科医	内科一般	内科一般
専 修 医	大 倉 敬 之		内科一般	内科一般
専 修 医	小見山 麻紀	日本医師会認定産業医	内科一般	内科一般、 禁煙外来、 予防医学

□診療科の特徴

1. 器官系を横断的に考えます
2. 患者と病院のインターフェースとして、窓口機能も果します
3. 専門診療科との連携を重視します
4. 医学的なエビデンスに配慮します

□代表的診療対象疾患

急性感染症(気道、尿路、皮膚軟部組織、骨、その他)

不明熱、多発関節痛など診断の確定していない症候

免疫膠原病(関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛症など。診断後自科で治療または必要に応じ専門診療科に紹介)

□診療(業務)内容

外来では重篤でない急性疾患の診断・管理や、不明熱や多発関節痛など診断の確定していない症候の診断・管理と必要に応じての専門診療部門・機関への紹介などを行っております。健診その他での高血圧や脂質異常症などについて相談に受診される方もおられますが、生活指導や薬物療法が継続的に必要と考えられた場合、地域の医療機関を紹介することがありますので、よろしくお願い致します。

入院では、おもに救急外来から緊急入院した内科系非重篤患者のうち、肺炎、腎盂腎炎などの急性感染症、原因不明の発熱(最終的には薬剤熱、血管炎症候群、血液学的腫瘍、自然治癒するウイルス感染症や一過性

の肺への吸引など)や意識障害、電解質異常、栄養不良を受け持ち、診断および管理、必要に応じて他科への紹介を行っています。他科入院中の患者の感染症や原因不明の発熱についての共診も主たる活動の一部になっています。

入院患者数

	1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2011年度	9.1	173	19.5

外来患者数

	1日平均患者数	紹介率	逆紹介率
2011年度	30.1	13.9%	13.9%

主な疾患の件数など

	肺炎	急性尿路感染症	蜂窩織炎	化膿性骨髓炎	感染性心内膜炎
2011年度	40件	21件	10件	4件	3件

□地域医療連携・広報活動

京滋感染管理研究会発表演題 小田垣孝雄「京都医療センターにおける抗菌薬適正使用」2011年12月10日
伏見医師会学術集談会 北村憲子、小田垣孝雄、桂敏明、小山 弘「3ヵ月間にわたる発熱に比して状態のよい20代男性」2011年11月19日

□学術活動報告(学会・研究発表など)

年	場 所	内 容
2011	日本内科学会近畿	垣田 真以子, 小田垣 孝雄, 岩田 昌史, 廣田 圭昭, 太田 励, 大倉 敬之, 桂 敏明, 小山 弘, Helicobacter Pylori除菌療法にて低蛋白血症の改善を認めた蛋白漏出性胃腸症の1例. 第196回日本内科学会近畿地方会

□投稿論文など

年	筆頭著者	内 容
2011	いずれも小山が作成部会評価委員	日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン作成委員会 がん患者の消化器症状の緩和に関するガイドライン 2011年版 金原出版株式会社
2011		日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン作成委員会 がん患者の呼吸器症状の緩和に関するガイドライン 2011年版 金原出版株式会社